

オンライン健康教室で行っている 写真共有ゲームとは何でしょう？

オンライン健康教室では、前半に体操をおこない、後半には“こころの健康づくり”を目的として、写真共有ゲームを行っています。今回は写真共有ゲームを紹介します。

写真共有ゲームでは、身の回りにあるものや出来事の写真テーマごと(季節、思い出、近所の名所など)に持ち寄って、それぞれの写真について参加者自身が紹介していきます。

また、その写真やエピソードを元に参加者同士で質問したり語り合う時間を取り、オンラインでのコミュニケーションを促しています。昨今の情勢下で不足しがちな「人と人とのつながり」を作るきっかけとなり、コミュニケーションを活発化させる効果が期待されています。

テーマ…(例) 季節を感じたもの



昭和記念公園のイチョウ
並木がきれいで思わず
撮ってしまいました



とてもきれいですね

毎日の散歩コースに
しています



テーマ…(例) 夢中になっているもの



友人も出場した社会人の
アメリカンフットボールの
試合を見に行きました

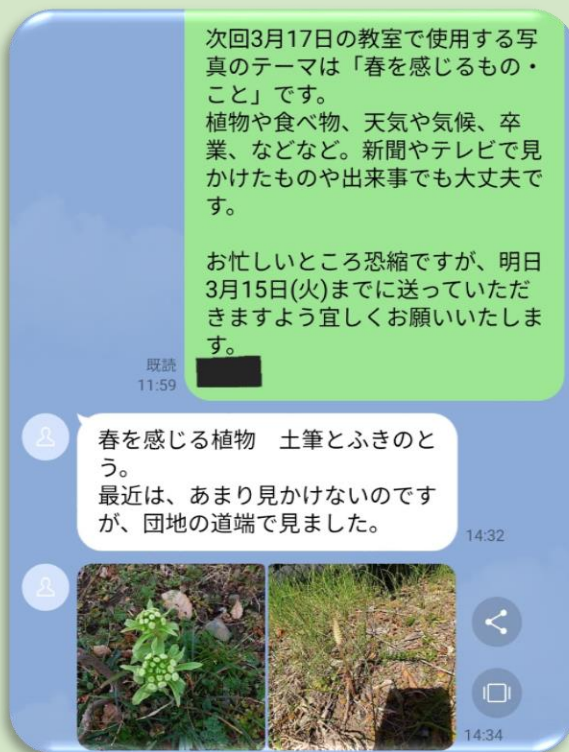


迫力がありますね
プレーされてるのですか？

学生時代にプレーをしてい
ました。今は時々ですね



① 写真共有ゲームの準備として、まず持ち寄る写真のテーマを週ごとに設定します。そして、そのテーマに沿ったものや出来事の写真を、参加者のスマートフォンや携帯電話のカメラ機能を使って撮っていただきます。



② 参加者の方々が撮影した写真は、事前にメール、もしくは「LINE」というメッセージアプリで事務局に送ってもらいます。

③ 教室では、写真を映し出しながら紹介しています。写真に関する質問が出たり、会話が広がっていく場面も見られました。また、写真を撮影するため普段では行かない場所にも足を延ばして新しい発見があった、という声も聞かれました。



実際の写真共有ゲームの様子